



# しおかぜ通信

学校教育目標「自ら学ぶ子供」

八代市立郡築小学校  
校長 村嶋 博史



R8.2.17 No,36

郡築小ホームページ

## 児童集会(運営委員会の発表)が行われました

令和8年2月3日(火)の午後、体育館にて、児童会主催の児童集会が行われました。

今回は、運営委員会が、一年間の活動の総括ということで、アンケート結果を提示しながら、一年間の取組の成果と課題を明らかにしていました。

このように、運営委員会をはじめ各委員会が、スクールプライドをもって、よりよい郡築小学校にしようと行った自治的活動は、大変立派な活動でした。

各委員会の活動の成果は継承し、課題は改善する中で、次年度児童会活動が更に発展するよう、応援・支援していきます。



## 第七中学校区小中一貫・連携教育「合同研修会」を行いました

令和8年2月4日(水)の午後、今年度3回目となる「第七中学校区小中一貫・連携教育『合同研修会』」を本校で行いました。

この取組は、子供たちの「生きる力」を育むため、義務教育9年間を見通した小中共通の目標、指導内容及び指導方法などを共有し、中学校区の実態に応じて、小中相互に連携・交流し合いながら、育ちと学びの連続性を図るためのものです。

本会では「郷土を愛し、自ら学び、たくましく生きる子供」を目標に掲げ、小中学校の滑らかな接続、いわゆる中一ギャップの解消を主に取り組んできました。当日も、第七中学校、昭和小学校、郡築小学校の教職員が、健康教育部会、生徒指導部会、学力充実部会毎に、1年間の取組の検証と次年度の志向について意見交換しました。



## 「読み聞かせ」で心を豊かに

令和8年2月5日(木)の朝自習時間、地域の女性の会及びPTA図書委員の方々に、図書の読み聞かせをしていただきました。

この定期的に実施されている読み聞かせは、子供たちの想像力や共感力、集中力の向上やストレスの緩和、読書意欲の増大につながっています。心より感謝しています。

また、先日、図書委員会の発案で、図書の読み手を募集し、応募した子供が、昼休み時間に集まった子供たちへ読み聞かせをするという取組がありました。これまで、図書委員の子供が読み聞かせをしたことはありましたが、読み手を募集するといったユニークな発想に感心しました。読書に対する興味・関心・意欲がまた高まることと思います。



## 「スペシャルイングリッシュタイム」が行われました

令和8年2月5日(木)の午前中、体育館で「スペシャルイングリッシュタイム」が行われました。

これは、「自校に配置されているALTだけでなく、八代市に勤務する他のALTとも交流する機会を設けることで、生きた英語に対する興味・関心を高める。」ことを目的に行われている事業に申し込んで実現したものです。

当日は、1校時に低学年、2校時に中学年、3校時に5年生、4校時に6年生が、5名のALTとゲームや会話を通して、数多く英語に触れ、親しんでいました。ALTのみなさんに、心より感謝します。



お子様のインフルエンザ感染予防(こまめなうがい・手洗い、外出時のマスク着用など)をお願いします。